

## 第5回 三浦市学校教育ビジョン地域協議会（三崎地区・南下浦地区合同）会議録

○日 時 令和4年1月19日（水） 19時05分～19時45分

○場 所 三浦消防署 会議室

### ○次 第

1 開 会

2 議 事

（1）審議事項

議 案3 第4回三浦市学校教育ビジョン地域協議会（三崎地区・南下浦地区合同）会議録の承認について

（2）意見交換

意見交換3 保護者向けアンケートについて

（3）報告事項

報告事項2 教職員向けアンケートについて

3 事務連絡

4 閉 会

○出席委員（19名）

座長	後藤 克幸	委員	札内 尚	委員	香山 賢一郎
委員	青木 広美	委員	川名 大介	委員	小川 哲男
委員	出口 悟	委員	前山 裕治	委員	山田 光雄
委員	柴谷 肇				
委員	市川 昌樹	委員	五十嵐 徹	委員	宮坂 和彦
委員	鈴木 隆之	委員	石井 宏明	委員	高橋 伸昌
委員	水越 翔野	委員	加藤 貴之	委員	中澤 謙介

○欠席委員（4名）

委員	伊藤 修也	委員	中原 慎一	委員	藤崎 誠三
委員	武内 千恵子				

○事務局（5名）

増井 直樹	教育部長	塚本 孝治	教育総務課長
高梨 真一	学校教育課長	矢尾板 昌克	政策部政策課長
長島 正紀	教育総務課 GL		

◇座長　こんばんは、皆様、本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。ただいまより、三崎地区・南下浦地区合同の第5回三浦市学校教育ビジョン地域協議会を開催いたします。

伊藤委員、中原委員、藤崎委員、武内委員より欠席の連絡がございましたので、ご報告申し上げます。

早速、議事に入ります。

はじめに議案3「第4回三浦市学校教育ビジョン地域協議会（三崎地区・南下浦地区合同）会議録の承認について」を議題といたします。

会議録につきましてはすでにお手元に送付してございますが、本案修正等に関する皆さまのご意見を頂戴した上で、誤字脱字等の修正については座長一任とすることについてご承認いただきたいと思っております。

修正等のご意見があれば、ご発言をお願いします。

（発言等なし）

なければ、お諮りいたします。議案3「第4回三浦市学校教育ビジョン地域協議会（三崎地区・南下浦地区合同）会議録」のとおりとすることについて、併せて、誤字脱字等の修正については座長一任とすることについてご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ありがとうございます。ご異議なしと認め、そのように決定いたします。

◇座長　続きまして、意見交換に入ります。

保護者向けアンケートの案について事務局より説明をお願いします。

◇事務局　皆さんには、前回の合同協議会で頂いたご意見と、庁内でも意見聴取していただきますので、その内容を反映させた、保護者向けアンケートの（案）を事前に配布しております。前回協議会では、会議時間が超過してしまいましたが、本日も円滑な協議進行にご協力をお願いいたします。

前回、お示ししたアンケート（案）については、もっと直接的な設問が良い。といったご意見もございましたが、そこは柔らかく表現した設問を三浦市学校教育ビジョンの賛成、反対に関わらずに答えやすく、フラットにすることで回収率が高まればと考えています。したがって、大幅に設問や表現を改めることは致しませんでした。

基本的には前回、具体的にご指摘のあった部分について修正しています。

また、本日の協議会でのご意見を頂いたあと、庁内検討会議、教育委員さんや校長会などからのご意見も聞き、完成に至れば良いと考えています。

なお、アンケートとは少し離れるのですが、前回の協議会でスクールバス等の整備に

についてのご意見をいただいておりますが、12月にスクールバスの業者とも接触をいたしまして提案をいただくようになっておりますのでご承知おきください。

それでは、保護者向けのアンケートについて、加筆修正箇所の個別説明は割愛させていただきますが、追加のご意見等、頂けたらと思います。

◇座長　それでは、説明があったとおり何かご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

◇委員　アンケートの小学校について、設問2-⑤で表現として「統廃合の可能性があります。」という言葉が使われていますが、基本的にアンケートでは統廃合に誘導しないようにとなっていると思いますが、統廃合という言葉があるとそれに引っ張られてしまうのではないかと感じるので、「可能性がある」という表現はいいのかどうか。

また、⑤の1で「複式学級が見込まれる小学校から段階的に統廃合していく」、2の方でも「通学距離が長くなる子もいるので登下校の安全策を講じ、統廃合を進める。」というかたちで保護者の意見を求めているわけですが、人数は多い方がいいけれども人数が足りない場合に統廃合は嫌だという意見を出すところがないのですが、その場合、これは「その他」になりますよね。その部分を入れた方がいいのではないのでしょうか。

◇事務局　設問の中で「統廃合の可能性があります」という部分は削除が可能だと思います。ご意見の後半部分は「人数が多い方がよいが統廃合は反対である」という意見の回答を設けたほうが良いということでしょうか。

◇委員　はい、そうです。

基本的に子どもたちの人数は多い方がいいよという意見があったにしても、統廃合は嫌だという意見を出すところがないと思いますので、実際問題として、授業としては多く人数がいた方がいいのかもしれない、だけれどもそのために学校を統廃合するのは反対だという人もいます。

◇委員　今の話ですが、2-②で2（学校規模が7～11学級）若しくは3（学校規模が12学級以上）を選んだ方は基本的に統廃合に賛成の方だと思いますし、1（学校規模が6学級以下）を選んだ方が統廃合について反対だと思うので、2-⑤の質問に関して「統廃合の可能性があります」というのは、2、3を選ぶのであれば必然としてこの可能性は出てくると思います。

ですから、この「統廃合の可能性があります」は削除しなくてもいいと思います。2-②で1（学校規模が6学級以下）を選んだ方であれば⑤を答える必要がないので、3を選んだ方が統廃合の可能性はあるけど、どれを重視しますかということになるのであっても問題はないと思います。

◇委員　クラスの人数部分のところでは統廃合があるのはしょうがないと思う人と、反対

だよという人とあると思いますが、実際に負担がかかってくる子どもや家庭、そういうことと言いますと、人数だけの問題ではなくて統廃合に反対する、例えば「通学時間が長くなるのが嫌である」などの選択肢が何もないので、人数が多くなるのはよいが統廃合は反対だという意見が出てくると思います。

◇委員 現実的に三浦の児童数が減ってくるので、子どもを増やしていくことは難しいのかなと思います。

◇委員 そもそも、学校教育ビジョンの中でなぜ少人数ではいけないのかという議論がされていないので、デメリット、人数の問題も出されているのにメリットが出されていない。統廃合ではなく、現状のまま進めることはできないのかという議論が全然されていないのです。ですから反対の住民が出てきているので、そういう項目も必要ではないかと思います。

◇委員 2-④の設問は反対の方の意見が聞いているのかと思うので、その他反対の意見があれば自由欄に書くと思います。

◇委員 2-⑤で聞いているのはあくまでも人数が足りなければ統廃合しますという聞き方なんです。

◇事務局 気持ちとしては多人数での学びが必要だと思っておりますが、現実的な問題として統廃合することは反対であるというところで選ぶところがないということだと思います。そのご意見を取り入れるとすれば、2-②で④の「その他」のところに記述をする形になっていますけれども、より選択がしやすいようにもう一つ選択肢を増やして、なぜ2-②で1を選択したかというところに、多人数での教育が必要ではあると思うが現状のままがいいと考えるというような選択項目として増やすことは可能かなと思います。そうすれば「その他」に書くというような選択のしにくさは解消されるのかなと事務局では考えております。

◇委員 2-④ではなくて2-⑤に入れるほうがいいのではないのでしょうか。

◇事務局 2-⑤ですと2-②の設問で多くの学級を必要だと回答した方の選択項目になってくるので、まずは反対というか統合しなくてもいいというお考えの方は2-②のところを1を選ばれるのではないかと考えていますので、その方々のお考えとしてより選択しやすい項目を2-④の中に増やすというのではどうかという考えなのですがいかがでしょうか。

◇座長 それでよろしいのでしょうか、その方がじっくりくると思います。  
その他いかがでしょうか。

◇委員 二点あるのですが、表面はすごいイメージがしやすくなって学級数の見込み2-③もいい設問だと思います。表面の参考資料の中に複式学級というところが一般の市民には分かりづらいのかなと、2学年併せてと記載はしてあるのですか、当たり前のことなのかもしれないですけど2学年で1クラスになるなど補足説明を入れてもらえた方がより分かりやすいのかなというのが一点です。

もう一つは、裏面のアンケートのところで2-②でどの程度の学校規模が必要と考えますかと書いてありますが、下の③に合わせて1学校当たりどの程度の規模が必要ですかという風にしてもらえれば、誤解が少なくなるのかなと思いました。

◇事務局 複式学級のところと合わせてもう一度、表現方法はより分かりやすくするように検討します。

◇委員 私立の小学校に通わせるという方は、①はその他に○（マル）をすることになりますか。

◇事務局 そうですね、その他に○（マル）を記入していただくことになります。

◇座長 他にございますか。

◇委員 今回のアンケート自体は統廃合に関するアンケートではなくて、どのような教育環境が理想なのかと問いただしているアンケートに作り替わっているのだと思います。小学校についての2-②で必要な学級数を聞いているところで4その他の回答をつけてもらっていますが、2-④に関しては2-1（6学級以下）を選択した人、2-⑤に関しては2-2（7～11学級）と3（12学級以上）を選択した人で聞いているのですが、もし万が一2-②で4のその他を回答した方がいたとするとそれに対応する教育環境についての設問がないので、逆に4がありえるのかどうか。

◇事務局 集計した結果を受け止める材料としては、12学級以上その他のところでは受け止めきれないと思っています。その他についてはないと思っています。前回の合同協議会の中で全部の設問にその他は必要であるといったご意見をいただいているので、そのようにしてあります。

◇委員 もし記載をするのであればもう少しフォローがないといけないのかなと思います。

◇事務局 やって見ないと分からない部分がありますが、雑に捉えられてしまうと、三浦市1学校でいいのではないのか、自由に流れてしまう可能性もあるのかなと思っています。ただそういうイレギュラーな回答については、集計の結果を反映させるという対象から外れるかなと思っています。

◇座長 では、自由な記述をする部分は残しておくということでもよろしいですか。  
その他ございますか。

◇委員 スペースの問題でできるかどうか分かりませんが、クラスの規模のところ  
で通学時間は何分までならいいですかなどの設問があれば子どもたちを持つ親がどのよ  
うに考えているか分かると思いますし、逆に言うとスクールバスを検討されているとい  
うお話がありましたけれどそういったところで材料になるのではないかと思います。

◇事務局 通学時間がこれなら通えるという設問でもよろしいでしょうか。そうすると小  
規模校がいいか複数学級を目指していくかには通学時間はかかってこないのかなど、複  
数学級（統廃合）になった場合、通学時間がどれくらいだったら耐えられるかだつたら  
いいと思いますが、小規模を選択された方が2-④で「通学距離が長くなり体力的に困  
難」と選択できるようになっています。

あとは統廃合に賛成の方の中でも2-②でも通学距離が長くなるので統廃合には反対  
と考え回答される部分があるのではないかと考えております。

また、最初に仰ってくれたとおりスペースに限りがありますので難しいと考えており  
ます。

◇委員 住民署名運動の中で、皆さんが通学の問題を一番気にしているのです。

◇座長 その辺はこの2-④、2-⑤で聞いているかと思いますので、このかたちでよ  
ろしいですか。

◇委員 ここに「スクールバスに向けて動き始めた・検討している」、ということを記  
載するのはどうでしょうか。

◇事務局 今の段階では難しいです。

◇座長 皆さんが何か聞かれたときは、「検討しているみたいですよ」と言えるかもし  
れないですね。

◇委員 それは答えてよろしいのでしょうか。

◇事務局 はい、教育委員会が動いているということで伝えていただければと思います。

◇座長 そのほか何かございますか。

(発言等なし)

◇座長 なければこの方向で進めていただいてもよろしいでしょうか。

では、続いて報告事項に入ります。教職員向けアンケートの案について説明をお願いします。

◇事務局 教職員アンケートについてご説明します。前回お示ししてある部分と若干変更がありますのでその部分についても説明いたします。まず一つは保護者用と共通ですが、参考資料の2（市内小学校における児童数・学級数の推移）と3（R9年度の市内小学校における児童数・学級数）が新しいデータに差し替わっています。

そのことによって複式学級の現れ方が変わっています。

裏面のアンケート項目になりますが、教職員向けのアンケートにつきましては、教育現場に携わる教育の専門家としての意見として責任を持って回答してもらいたいと思っています。ご覧のとおりこのアンケートは記名式になっておりませんが、実際には表面の前文の中に回答をする際には、教育者としての自覚と責任をもって回答してくださいという文言についても追記するようなことも考えながら進めています。

ただ、結果を分析するために担任の教職経験年数（単学級、複数学級等）、在籍の経験（1学年1学級のみ、1学年複数学級の学校等）そういう部分については回答していただきながら、傾向、考え方などを分析していきたいと思っております。

アンケートの内容について説明いたします。

まずA（子どもたちに「生きる力」を育むために、学校教育で重視すること）の部分につきましては、学習指導要領で求められている生きる力という部分を育むために重要視することについて聞いています。この際に若干変えた文言として②、以前は「少人数によるきめ細やかな指導体制」となっていたところを「少人数指導を取り入れたきめ細やかな指導体制」という文言にしました。そうすることによって、小規模校にも当てはまりますし、大きい学校ですと教員数も増えますのでクラスを分けて少人数ですることできますのでそういった対応もできる設問に変えております。

続いてB（「主体的・対話的で深い学び」のために学校教育で重視すること）の部分はAで聞いている生きる力を育むために有効とされている主体的、対話的で深い学びというのが学習要領にも挙げられていますが、そのために学校で重視することについて聞いています。

C（教員の授業力を上げるために重視すること）の部分は子ども達のためにより良い教育をするためには、学校の大部分は授業ですので、教職員の授業力を向上というのは無視できないため、一人ひとりの授業力を上げるために重視することを聞いています。

以上のABCの部分を実現するために必要とする学校規模を考えてもらいながら、1学級当たりの児童数、小中連携の必要性という部分について現場に立っている先生方の率直な意見を聞くことで分析をしていきたいと思っております。

◇座長 説明が終わりましたが、ご質問ありますでしょうか。

◇委員 企業でもこういうアンケートはかなり数が多くなってきて、アンケートを受ける側の立場の人間で申し上げさせていただきます。項目が細かすぎではっきり分かってしまうのではないかなと冒頭で説明のあった記名式ではないという概念が外れてくるの



で、もう少しグレーな部分で少しこういった項目を作っていただくと先生方も自分の意見を申し上げられるのではないかと思いますがいかがでしょうか。

◇事務局　今おっしゃられたことはよく分かります。学校から集められますのである程度特定できる部分もあると思いますが、現状三浦市内の教員はさまざまな経験をしている方がいますが、意見交換会でも実際に両方経験している方の意見というのがだんだん少なくなっていて、経験に基づいた確かな意見を反映していただければと思っていますのでこの部分についてはこういう回答しているというのは必要だと思っています。また、冒頭にも説明しましたが、責任と自覚をもってという文言を入れるかは別としてですけれども。

◇委員　すごく圧を感じますよね。読んでいて感じました。

◇委員　教員の立場から言わせてもらおうと、そこまで気にしなくてもいいかと思えます。付度をしてこう書かなくてはいけないとかは思わずに、思いのたけを書く同僚もいますので、一面的な見方ではなく多面的に見てほしいと考えるとABCという選択肢をやったうえでもう一度見つめ直してやっていくというつくりなのかなと思います。

◇座長　他にございますか。

◇委員　この職員向けというのは、アンケートに答えるのは一応現職の職員だけですよ。経験という意味で可能ならば定年されて3年ないし5年くらいの先生方にも意見といたしますか、アンケートに協力してもらえるかどうか強制的でなくお願いできたら少し見てみたいかなと思います。定年された先生方は長く現状を見ていられるじゃないですか、たくさん子どもがいたときから段々と減っていつている状況、不自由な部分や良い部分も経験されているのではないかなと可能であればお願いしたいです。

◇事務局　前向きに検討させていただきます。

◇委員　今のご意見で現在学校の中に定年されて勤務をしている方も対象になってくると思うのでその辺の意見は拾えるのではないかと思います。

◇委員　退職された方の意見というのは大変興味があるのですが、中にはもういいよという方もいるので強制ではないということをやったいただければよいと思います。

◇委員　もし答えてくれる方がいればお願いするかたちですね。

◇座長　今の意見を参考に教育委員会に検討していただきましょう。  
その他ございますか。

◇委員 基本的なところで、この設問のABCとDEFGのDから先の部分は統廃合という風に捉えられるのですが、どういう関連性があるのでしょうか。教育という部分から捉えてみると少人数であろうと、大人数であろうと先生方がもつ気持ちは基本的に同じではないかなと思います。

ただ、運営をしていくときに多い方がやりやすいというようなことはあると思うのですが、この設問の中では多い方がいいとかという捉え方はあまりされていませんよね。

もっと、ざっくばらんに聞いた方がいいのではと思います。少人数でもいいという先生がいた場合にどうかたちで回答してくるのかなと思いましたので。

◇事務局 少人数でもいいと回答する場合にはここを少ない人数の方を選ぶと思います。

◇委員 それだけの判断でそういうかたちにするのはですね。

◇委員 それと経験年数とかもみまますけれども、例えば今まで初任から小規模な学校に配属されてずっと少人数クラスしか経験していない方は大人数、複数学級を中々イメージすることが出来ないと思うので、現状ある今やっているのがやりやすいからという旨を書いてくるのではないかなと思います。

◇座長 では、よろしいでしょうか。この教職員アンケートについては、来月実施の方向で取り組みますので、委員の皆さまもご承知おきください。

その他に全体をとおして何かございますか。

(発言等なし)

◇座長 それでは事務連絡をお願いします。

◇事務局 限りあるお時間の中でご意見をいただきありがとうございました。

本日いただいたご意見で若干の修正をさせていただきます。修正につきましては、教育委員会の方にご一任いただけますでしょうか。保護者向けアンケートについては、そのまま実施ということではなく皆さまには一度こういった形になりましたというものを送らせていただきます。一定の期間、最終的なご意見をまとめ、そのうえで完成ということにさせていただきますと思います。よろしいでしょうか。

(発言等なし)

◇事務局 では、そのようにさせていただきます。ありがとうございました。

◇座長 次回については何かございますか。

◇事務局 次回につきましては、アンケートを2月に実施できれば、令和3年度中に回収できます。結果の分析まで間に合えば、分析した結果をまたお示ししたいと思っています。

ただ開催時期については、新型コロナウイルス感染症の関係もありまして今のところ未定ということで改めて地域協議会の開催については、保護者向けアンケート実施後に開催となりますので、また合同で開催というかたちでよろしいでしょうか。よろしくお願いたします。

◇座長 何か質問等ございましたらお願いします。

◇委員 今言われていたことは教職員向けのアンケートのみのことですか。

◇事務局 両方です。

◇座長 そのほかご質問等ございますか。

(発言等なし)

なければ三崎地区・南下浦地区合同の第5回学校教育ビジョン地域協議会を閉会いたします。ありがとうございました。

---

◇ 19時45分 閉会 ◇

---